

## 委員会報告(第1常任委員会)

土岐市職員定数条例の一部を改正する条例について

**質疑** 正規職員が給食センター調理員から保育園調理員へ移行されると、日々雇用職員の契約が打ち切られるが問題はないか。

**答弁** 給食センター調理業務を外部委託することを決定した時点で、そのように移行することを決定していたため、やむを得ない。

**討論** 給食調理の外部委託には反対だが、職員数の増、育児休業の職員負担軽減には賛成であり、この条例に賛成する。

平成29年度土岐市一般会計補正予算(第3号)の所管部分について

**討論** 西部こども園は250名の定員であり、大きすぎて、子どもに目が行き届かない不安があり、この補正予算に反対する。

平成29年度土岐市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)について

**質疑** 還付件数は、何件見込んでいるのか。

**答弁** 軽減判定誤りで34件、その他の事由で127件を還付済みで、還付予定件数74件の他、今後の新規発生件数を見込んでいる。

平成28年度土岐市一般会計決算の認定について(所管部分)

**質疑** 入湯税について、日帰り温浴施設が流行っているが、予算より税収が減となった理由は。

**答弁** 予算積算時には、日帰り客は増加する積算をしていたが、実利用者は前年度とほぼ横ばいであったため、減となった。

**質疑** 職員のメンタルヘルス対策のストレスチェックについて、受診者が大幅に増えている原因は。

**答弁** 平成28年度から義務化され、対象職員を非常勤職員まで拡大して実施したため。

**質疑** ファイリングシステム導入について、6課で実施し平均70パーセント程度の文書削減効果があったとのことだが、他の部署ではやらないのか。

**答弁** 平成28年度は6課をモデル実施し、29年度に本庁内全課を対象に実施する。

**質疑** 障害者総合支援費のうち就労継続支援(A型)の利用者が増加傾向にある要因は。

**答弁** 土岐市にも事業所が5か所あり市外を含め施設数が充実してきている。

**質疑** かさはら陶生苑の借入償還金は何年に終了するのか。

**答弁** 平成35年2月に償還が終了する。

**質疑** 病後児保育事業の利用人数と費用対効果について。

**答弁** 実人数が4人で延べ利用人数は10人である。市単独で事業を行うと施設、職員の確保が必要であり費用面で効率的ではない。

**質疑** 生活保護費支給世帯が減少している理由について。

**答弁** 生活保護を受ける高齢者世帯の減少とともに、生活困窮者自立支援事業の相談支援による成果である。

**質疑** がん検診受診率向上に向けた取り組みについて。

**答弁** 各がん検診ごとに送っていた案内を、受診者がわかりやすいように、まとめて送るよう見直した。

**討論** 電源立地地域対策交付金の受け取りは、高レベル放射性廃棄物の処分場となる不安があり、一部職員の給与に充当されたこの決算に反対する。

**討論** マイナンバー制度や新公立病院改革プラン策定など、国からの危険性や不安のある制度の押し付けでの財政負担は反対であり、この決算に反対する。



△ファイリングの様子

平成28年度土岐市介護保険特別会計決算の認定について

**質疑** 実質収支が平成27年度より黒字となっているが、保険料の設定が高くないか。

**答弁** 保険給付費が見込みより低いことに加え、国からの調整交付金が増額されたのが黒字の要因である。



土岐市病院事業会計決算の認定について

**質疑** 施設基準加算の届出の取り組みについて

**答弁** 診療報酬に直結するものであり、基準を満たしているものを届出し、質の高い医療を提供するよう努めている。

**質疑** 看護職員退職者の補充はできているのか。

**答弁** 看護配置に支障がないよう確保している。

**質疑** 医業損失が改善されてきているのは患者数の増加が要因か。

**答弁** 患者数の増加により、収支が改善している。

平成28年度土岐市国民健康保険特別会計決算の認定について

**質疑** 保険給付費が減ったのは、保険加入者の減少が要因か。

**答弁** 被保険者は年々減少している。薬価や診療報酬の改定が主たる要因である。

**質疑** 実質収支が平成27年度より黒字となっているが、保険料の設定が高くないか。

**答弁** 保険給付費の伸び等を見込んだ中での結果である。

平成29年度土岐市一般会計補正予算（第4号）について

**質疑** 東美濃ナンバー実現協議会負担金について、土岐市としてのメリットは何か。

**答弁** 地域の宣伝活動、地域活動の活発化、観光客の誘客が期待される。

**質疑** 協議会費用の内訳について。

**答弁** 広報周知活動、住民意向調査費用等である。

土岐市新庁舎建設工事（建築工事）の請負契約について

**質疑** 一般競争入札で、応札者が1社しかなかったのか。

**答弁** 告示して、1か月半期間を空けたが、結果的に1社の応札であった。

**質疑** 落札率は何パーセントか。

**答弁** 落札率は99.9パーセントである。

土岐市新庁舎建設工事（電気設備工事）の請負契約について

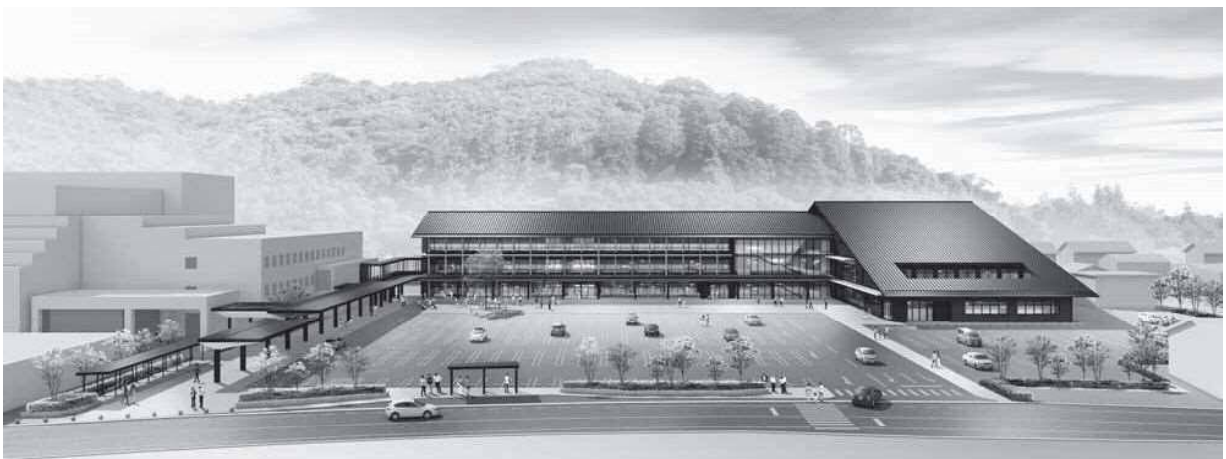
**質疑** 落札率は何パーセントか。

**答弁** 97.6パーセントである。

土岐市新庁舎建設工事（機械設備工事）の請負契約について

**質疑** 落札率は何パーセントか。

**答弁** 落札率は99パーセントである。



△新庁舎完成イメージ

## 委員会報告(第2常任委員会)

平成29年度土岐市一般会計補正予算(第3号)について

**質疑** 災害復旧費について、市債分が交付税に算入されるのか。

**答弁** 事業費の3分の2が国庫負担金であり、市債分の1,760万円について95%が交付税算入される。

土岐市体育館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

**質疑** 西部体育館の廃止に対し、施設利用者への対応は。

**答弁** 定期的な利用があった団体については、土岐津体育館を利用することを協議済みであり、その他の利用者についても市内の他の体育館で対応ができると考えている。



△西部体育館

平成28年度土岐市一般会計決算の認定について(所管部分)

**質疑** 県支出金・土木管理費委託金について、予算に対し収入が少なかった理由は。

**答弁** 土木管理費委託金は新土岐津線県事業にかかる用地交渉の委託金であり、平成28年度内に契約できなかったため、翌年に繰越しとなった。

**質疑** 合併浄化槽設置事業について国、県の補助及び市単独補助対象浄化槽の設置数と補助額は。

**答弁** 設置浄化槽29基中、国、県の補助対象浄化槽は18基あり、補助額は638万6千円、市単独補助は11基で補助額は433万円である。

**質疑** 企業立地事業所設置奨励金を全額受けている事業所は何社あるのか。

**答弁** 奨励金交付期間は5年間で、1年目から3年目までは100%、4、5年目が50%受けられ、現在交付を受けている10社のうち、全額交付を受けている事業所は5社である。

**質疑** 駅前広場整備事業について、事業用地の取得はほぼ終わったのか。

**答弁** 事業用地の取得は半分程度であるが、用地交渉、補償交渉は終わっており、土地の契約自体は終了している。

**質疑** 外国人児童生徒適応支援事業について、支援体制はどうだったのか。

**答弁** いろいろな言語に対応できる人材確保が難しい状況であるが、昨年からの外国人支援のための職員を県から1名派遣を受けており、学校からの要請に対し、支援員9名をいつでも派遣できる体制を整えている。

**討論** 電源立地地域対策交付金を、市職員の人件費に充てることは、適正でないとの思いから、この決算には賛成できない。



平成28年度土岐市駐車場事業特別会計決算の認定について

**質疑** 駐車場利用台数は減っているのではないかと。

**答弁** 全駐車場で、利用台数は平成27年度が17万6,646台、平成28年度が17万2,532台で前年度より若干減っているが、収入については平成27年度が6,895万6千円に対し、平成28年度が7,400万6千円と、増加している。

平成28年度土岐市農業集落排水事業特別会計決算の認定について

**質疑** 一般会計繰入金予算額と比較し、少なかった理由は。

**答弁** 処理施設管理費の支出が少なかったことによる。

平成28年度土岐市水道事業会計決算の認定について

**質疑** 有収率が低下しているが、その対応は。

**答弁** 漏水箇所を少なくするため、耐震管への布設替えを行っており、今後少しずつ回復していく。